

生涯学習グループ

「学習を希望する親」から「すべての親」の家庭教育支援へ ～『家庭教育推進事業』 子育て講座から～

家庭の教育力の低下や子育ての危機が指摘されています。子供を支える親の中には、子育てについて学ぶ余裕のない親、子育てに関心が低い親、孤立しがちな親など、周囲の支えを必要としている親が多くいます。『家庭教育推進事業』の子育て講座は、このような状況を踏まえ、すべての親に対して行う、家庭教育に関する学習機会です。

今年度は、管内全市町村において、協議会を立ち上げ、「妊娠期子育て講座」「就学時健診等を活用した子育て講座」「思春期子育て講座」等の44講座が開催されています。「就学時健診等を活用した子育て講座」と「思春期子育て講座」は、学校の理解と協力のもとに、主に学校を会場として、すべての親を対象に実施しています。



《参加体験型学習を取り入れた講座》

◇ 講座の工夫

- 旧新治村では、「食の指導に関する実践協力調理場」の群馬県教育委員会指定研究の実践に併せて、食育の大切さを伝える講座を実施しました。
- 沼田家庭教育推進協議会では、今後の講座運営に向けて、内容や形態等についての意見を聞くなど、参加者にアンケート調査を実施しました。
- 対象者が少ない学校では、全保護者や幼稚園の保護者にも呼びかけて実施しました。
- 一方的な講師の講義ではなく、ロールプレイ等を取り入れた参加体験型学習の講座がありました。

◇ 参加者の声

- 学童期における基本的な生活習慣の確立の大切さや、親としてなすべきことを学ぶ機会となりました。
- 思春期を迎える子供に対する親の接し方を勉強できました。親も成長していきたいと思えます。
- 改めて親と子の在り方を見つめ直すことができたと思えます。自分にも子供の時があったように「親」という枠を越えて、もう一度、一人の人間として向き合いたいと思えます。

利根教育事務所では、講師紹介や講座内容等の支援をしていきたいと考えています。本事業の趣旨を御理解の上、御協力をお願いします。